

## りんどう「いわて夢のぞみ」における千鳥疎植栽培の適用性

### 【概要】

- りんどう9月咲き品種「いわて夢のぞみ (いわてLB-3号)」の栽培法において、株間を慣行の2倍とし、千鳥状に定植する岩手オリジナルの「千鳥疎植栽培」(図1)を適用する場合、株仕立て本数を20本仕立てにするのが最適です。
  - 千鳥疎植栽培は慣行栽培よりも株仕立てに要する時間が少なく、軽労化が図られます(図2)。
  - 商品花本数は慣行栽培よりも千鳥疎植栽培が多く、商品花率は千鳥疎植20本仕立てが25本仕立てよりも高くなります(図3)。

### 【試験データ等】



図1 千鳥疎植栽培 (特許第6881721号)

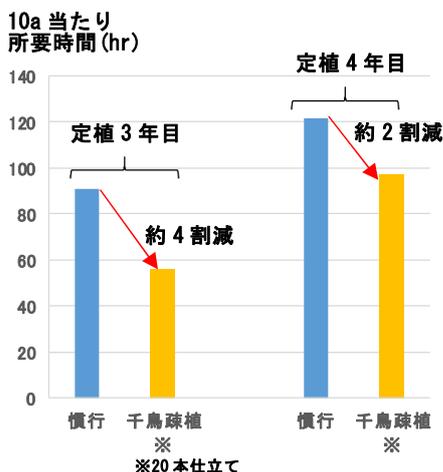


図2 株仕立て所要時間

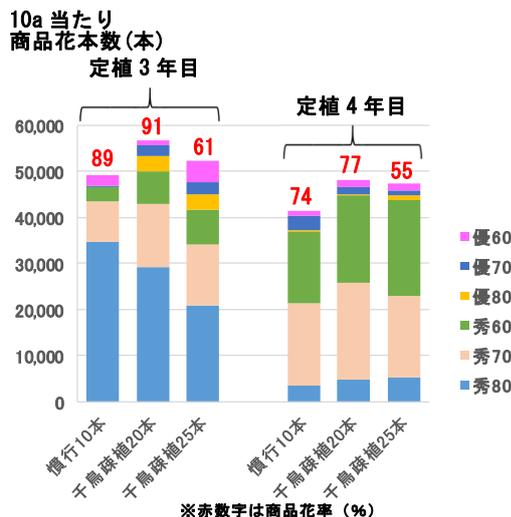


図3 規格別商品花数と商品花率

【令和6年度成果】りんどう晩生品種「いわて夢のぞみ (いわてLB-3号)」における千鳥疎植栽培の適用性 (R6-指-24)